

公民連携推進全国首長フォーラム勉強会を開催

令和7年11月20日（木）にオンラインにて、公民連携推進全国首長フォーラム会員を対象に勉強会を開催いたしました。全国から多くの方にご参加をいただき、盛会のうちに終えることができました。

1 開会挨拶

野田 義和会長（東大阪市長）より、「今回の勉強会は、全国でも活用事例が増えているコンセッション制度についてご講演いただく。この制度が持つ特徴や活用事例、成果を解説いただき、皆様の自治体における地域づくりや公民連携の推進につながる有意義な機会にしていきたい。」と挨拶がありました。



2 公民連携に関する講演 「コンセッション制度の特徴と成果」

アクセンチュア株式会社
ビジネスコンサルティング本部ストラテジーグループ
マネジング・ディレクター 福田 隆之氏

2011年のPFI法改正によって導入されたコンセッション制度について、制度の特徴やこれまでの制度改善の経緯を解説いただきました。また、空港やアリーナ、上下水道など活用事例ごとの導入効果や成果についてご説明いただくとともに、今後のコンセッション制度の展望について提言いただきました。

公民連携推進全国フォーラム

コンセッション制度の特徴・成果・活用可能性

2025年11月20日
講演資料

3 閉会挨拶

片岡 聡一監事（総社市長）より、「特に上下水道に関しては、どの自治体も課題がある中、本日の講演で、コンセッションの有効性について知ることができ、大変有意義な時間となった。公民連携推進全国首長フォーラムのメンバーは、物事を変えていこうという方々の集まりなので、様々なトライをしていただければと思う。」とお話をいただきました。

